

# 水稻情報

(第2号)

平成28年4月27日  
あおば農業協同組合  
各地区農業技術者協議会

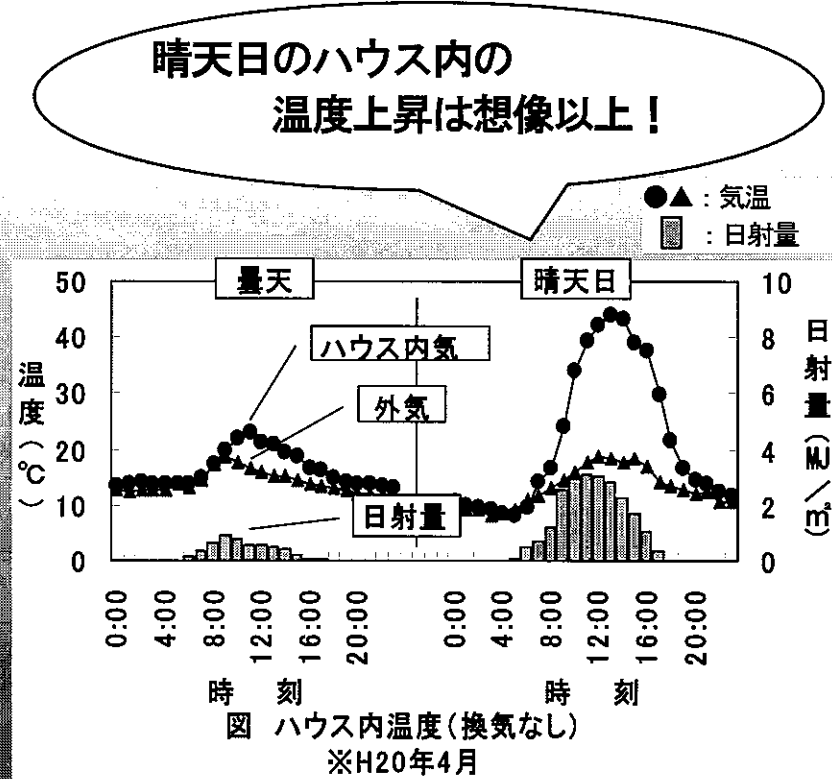
高品質を目指し、コシヒカリの田植えは、5月15日を中心に！

- 育苗ハウスの温度管理と換気に注意し、軟弱徒長苗を防止しましょう。
- 田植時の基肥量は、土壌条件に応じた施肥基準を遵守しましょう。
- 代かきはなるべく田植時期に近づけ、除草剤は遅れずに散布しましょう。

## 1. 硬化期の育苗管理

～温度管理と換気を徹底し、たくましい苗を！～

- 日中のハウス内温度は20～25℃を目安にする。  
(特に、晴天日は早めに換気を行う)
- かん水は、床土の乾きに応じ的確に行う。  
(かん水過多の場合、生育を阻害するので注意する)
- 田植え7～10日前からは、昼夜ともハウスを開け、  
苗を外気に慣らす。
- 強風の時はハウスの風下側を開ける等、苗に直接  
風を当てないように注意する。



## 2. 本田準備と病害虫防除

～代かきから田植えまでの期間は5日以内に！～

- 出来るだけ丁寧な整地により、田面の均平に努める。稲の生育に最後まで影響します。
- ヒエ等の雑草の発生を抑えるため、代かきは田植予定日の3～5日前に実施する。
- 代かきは少なめの水で行い、稲わら等の埋没に努め、濁り水は排水路へ流さない。

### < 苗箱施薬 >

対象品種	主な対象病害虫	薬剤名	施薬量	施薬時期
コシヒカリ	いもち病、休ズゾウムシ、 休トウモロコシ、ワカキコガ、 コメイトウ、ウカ類、ツグ ヨコバイ	ルーチンアドスピノ箱粒剤	50g/箱	は種時(覆土前) ～移植当日
てんたかく てんこもり	いもち病、紋枯病、休 ズゾウムシ、休トウモロコシ	NEW ルーチンエキスパート箱粒剤		

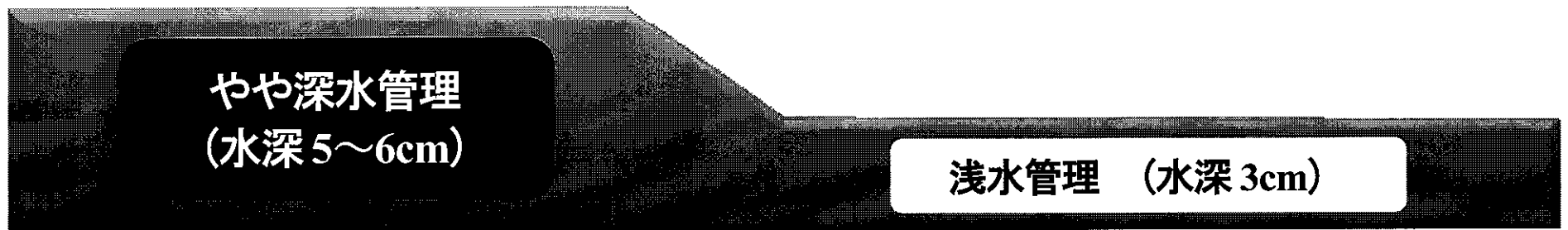
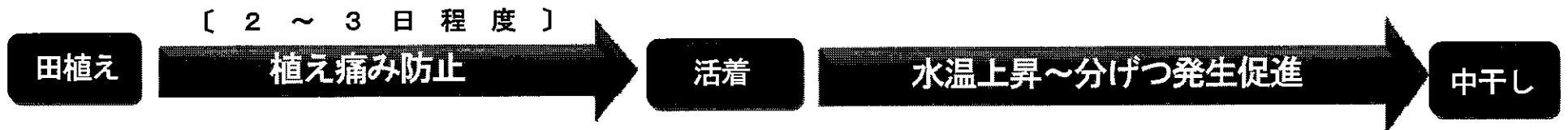
- ☆ 粒形が細かいため、田植同時散布機の目盛の設定をきちんと行い、吐出量を確認する。
- ☆ 育苗後のハウスで野菜を作付けする場合は、苗箱をハウスから搬出した後に苗箱施薬剤を散布する。  
(播種同時もしくはハウス内で散布した場合、野菜に登録外農薬の残留が懸念されるためです。)

とやま GAP (富山県適正農業規範) に基づき、安全に作業しましょう。

うら面に続く

### 3. 田植えと水管理 ~活着・初期生育は水温上昇が秘訣。適正な水管理で分けつ促進を~

- 栽植密度は、70株/坪、1株の植付本数は3~4本、植付深さ3cm。
- 基肥量は、収量と品質を確保するため、品種や土壌条件、前作等に応じた施肥基準を遵守する。（具体的な施肥量は、地域ごとの施肥設計を参考にしてください）
- 活着までは5~6cm程度のやや深水で、保温的な管理とする。
- 活着後は3cm程度の浅水とし、早朝入水・昼間止水で田水温を高める。



### 4. 除草剤の散布は適正に ~使用基準を遵守し、ムラなく均一に散布を!~

- 除草剤を散布する前に、畦畔や排水口の状態を確かめ、漏水を防ぎましょう。
- 河川への農薬成分の流出を防ぐため、散布後7日間は「止水管理」とし、落水やかけ流しをしない。
- 特に、散布後5日間は湛水状態を保ちましょう。
- 雑草の発生が多い圃場では、体系処理をしましょう。

田植え	1	3	5	7	12	15	20	25	30	田植え後日数	
体系処理	メテオ1キロ粒剤 (移植直後~5日(ヒI1.0葉期まで))		かねつぐ1キロ粒剤 (移植直後~7日(ヒI1.5葉期まで))		アクシズMX1キロ粒剤 (移植後7日~ノビエ4葉期 但し収穫45日前まで)		サンパンチ1キロ粒剤 (移植後15日~ノビエ3.5葉期 但し収穫60日前まで)		マメットSM1キロ粒剤 (移植後20日~30日) 高温時の散布に注意。		
	ウィナー1キロ粒剤51 (移植時もしくは移植直後~7日)		パッチリフロアブル (移植時もしくは移植直後~7日) NEW		パワーウルフ1キロ粒剤51 コメット1キロ粒剤 ゲットスター顆粒 ポデーガードジャンボ ガンガン豆つぶ (移植後7日~12日) NEW		<ul style="list-style-type: none"> <li>・気温が高くなると雑草の生育が早まるので、処理可能日数内で、早め処理しましょう。</li> <li>・ジャンボ剤やフロアブル剤は風の影響のない時に、5cm以上の深水にして散布しましょう。</li> </ul>				
	<p>田植同時散布機で施用する際の注意</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>* 田面に水がやや残る位で田植えを行う。</li> <li>* 植え穴の戻りが悪いほ場や、水持ちの悪いほ場では使用しない。</li> <li>* 軟弱徒長苗での使用を避ける。</li> <li>* 極端な浅植えにならないよう注意する。</li> </ul>										
	<p>5日以内に田植え</p>										
	<p>代かき</p>										
<p>一発処理</p>											